
開講科目名：知的財産法研究 (4単位)

開設年次：2年 3年 4年

開設学部：法学研究科修士課程法学専攻

担当者：瀧 麻依子

《授業の概要》

(1) 講義の概要

本講義は、商標法、不正競争防止法、意匠法について、そして、パブリシティ権をはじめとする知的財産法によらない情報の保護について扱うものである。そのうち、前期は、商標法と不正競争防止法の重要論点について理解を深めることを目標とする。また、後期は、不正競争防止法と意匠法、また知的財産法によらない情報の保護の重要論点について理解を深めることを目標とする。

ブランド、商品の名前やマークなどの問題について、また、商品のデザインはどのようなときに保護されるのか、重要な情報をライバル企業から守るためにその情報はどのように管理されるべきか、などの問題について関心を持つ学生の参加を歓迎する。

授業の進行は概ね以下の通りである。なお、内容は必要に応じて変更することがある。

(前期)

- 1 知的財産法総論
- 2 商標法 商標法の役割・目的
- 3 商標法 登録要件 -3条
- 4 商標法 登録要件 -3条
- 5 商標法 登録要件 -4条
- 6 商標法 登録要件 -4条
- 7 商標法 類似
- 8 商標法 類似
- 9 商標法 商標権の効力・制限
- 10 商標法 商標権の効力・制限
- 11 商標法 まとめ
- 12 不正競争防止法 不正競争防止法の役割・目的
- 13 不正競争防止法 商品等表示の不当な利用
- 14 不正競争防止法 商品等表示の不当な利用
- 15 前期のまとめ

(後期)

- 1 不正競争防止法 商品形態の模倣
- 2 不正競争防止法 商品形態の模倣
- 3 不正競争防止法 営業秘密
- 4 不正競争防止法 営業秘密
- 5 不正競争防止法 まとめ
- 6 意匠法 意匠法の役割・目的
- 7 意匠法 登録要件
- 8 意匠法 類似
- 9 意匠法 意匠権の効力
- 10 意匠法 まとめ
- 11 知的財産法によらない情報の保護 パブリシティ権
- 12 知的財産法によらない情報の保護 パブリシティ権
- 13 知的財産法によらない情報の保護 タイプフェイス・その他
- 14 知的財産法によらない情報の保護 まとめ
- 15 全体のまとめ

(2) 成績評価

講義への参加と期末レポートの提出により総合的に評価する。

《テキスト》

愛知靖之・前田健・金子敏哉・青木大也『知的財産法』（有斐閣、2018年4月刊行予定）

。また、レジュメを配布する。

商標法、意匠法および不正競争防止法が収録された六法を持参すること。なお、手持ちの六法に掲載されていない場合には、e-Gov（法令データ提供システム）や特許庁のサイト、その他インターネット上で最新の条文を入手することができる。それらをプリントアウトやダウンロードするなどして講義中はいつでも参照できるようにすることが望ましい。

《参考書》

授業中に随時紹介するが、以下のものが挙げられる。

・知的財産法全体

平嶋竜太・宮脇正晴・蘆立順美『入門知的財産法』（有斐閣、2016年）

小泉直樹『知的財産法』（弘文堂、2018年）

・商標法

小野昌延・三山峻司『新・商標法概説』（青林書院、2009年）

平尾正樹『商標法〔第2次改訂版〕』（学陽書房、2015年）

・不正競争防止法

松村信夫『新・不正競争訴訟の法理と実務』（民事法研究会、2014年）

山本庸幸『要説不正競争防止法〔第4版〕』（発明協会、2006年）

小野昌延・松村信夫『新・不正競争防止法概説〔第2版〕』（青林書院、2015年）

渋谷達紀『不正競争防止法』（発明推進協会、2014年）